

◆初めに、今回、改定した部分と、その関連部分を要約して記述します。

～ FF 日本 webmaster : 佐々木和彦

◆FFI 加盟クラブ会費:

2011年 *Charter Renewal Form* は2011年の1月15日までに個人10ドル、ファミリー17ドルのクラブフィー *club affiliation fee* と一緒に、FFI に送ってください。この数は2010年末の会員数に基づきます。クラブが会員分をまとめて一括払いで、お願いします。

◆FFIアンバサダーフィー *Ambassador Fee*:

2011年のアンバサダーフィーは、1週間(5-7泊)の交換で、アメリカのアンバサダーは150ドル、アメリカ以外のアンバサダーは、1週125ドルです。
アンバサダーフィー支払期限は、交換出発の60日前までです。

◆受入クラブに支払うプログラムフィー:

アンバサダークラブから直接、受入クラブに、双方の納得する方法で送金します。

プログラムフィーは、1交換 100ドルで、**出発前60日未満にキャンセルした場合には返戻されません**。Host Club Program Fees are normally transferred directly from the ambassador club to the host club in a mutually acceptable manner. The \$100 Host Club Program Fee is non-refundable if an ambassador cancels from the exchange less than 60 days prior to departure.

◆アンバサダーが交換キャンセルする場合:

もしアンバサダーが出発の60日より前にキャンセルをした場合には、FFI はアンバサダーが払ったすべての FFI フィーとホスティングフィーを返金致します。

アンバサダーが出発前60日未満にキャンセルした場合には、返金はありません。

(if an ambassador cancels from the exchange less than 60 days prior to departure)

アンバサダークラブで準備のために集めた Local Committee Fee は一切返金しません。

.....ここから全文掲載します・改定・重要部分は赤色表示になっています.....

フレンドシップ フォース インターナショナル
2011年クラブと交換ポリシー
2011 Club and Exchange Policies
2010年3月8日 FFI 理事会により更新

(すべてのフィーは U S ドル表示です)

A. フレンドシップフォース クラブ *Friendship Force Clubs*

FFのクラブはおのおのの地区または地域で受入れや渡航交換と言う使命を推進する目的のためにFFIに認可charteredされています。それぞれのクラブは独立した組織でFFIの出先機関ではありません。すべてのクラブは書式にのっとった会則を持ちボランティアベースで活動し、会長は会員の選挙で選ばれ、活発な構造も持ち伝統やそれぞれの地域の合法性に裏打ちされた組織であることが望ましい形です。

クラブは、ロゴ、その他商標登録されたものを適切に使用するよう心がけ、FFI “クラブと交換ポリシー” に従うこととなります。当年度の活動をするために、このFFI ポリシーに従うことを、各クラブ役員が承諾した Charter Renewal Form (活動継続認証届)を毎年提出して頂くこととなります。クラブフィーは charter

renewal form提出と同時に、クラブが会員分をまとめて一括払いで、お願いします。

普通の渡航や受入れ交換に加えて、クラブはフレンドシップフォースの使命を前進させる意味で地域において年間を通して大きな意味で活動に参加されることをお勧めします。地域の他の国際的な活動のプログラムと関連付けてクラブ員が社会的なイベントに参加することも含まれます。

普通の交換や地域のイベントに加えて、クラブは交換活動補完の活動として他クラブの交換に参加できます：地位内交換、ヨーロッパ内交換、ストップオーバーホスピタリティ(詳細は以下のC. セクションにある)などです。補完活動として、これらは**official international exchanges** が確定してからのみ計画を許されます。これらは無論クラブの責任においてポリシーのガイドラインに準じて計画され、規定のフィーを払います。

2011年Charter Renewal Formは2011年の1月15日までに個人10ドル、ファミリー17ドルのクラブフィーclub affiliation feeと一緒に、FFI に送ってください。この数は2010年末の会員数に基づきます。

B. 基本交換ポリシーとフィーBasic Exchange Policies and Fees

1. 交換 Exchange:

フレンドシップフォースの交換は、標準的には20人から25人のアンバサダーで、外国のホストの住む地域に一週間(5泊から7泊)のホームステイ体験をする旅です。最初のホームステイ後は地域で個人の旅行をするのも、グループでツアーをするのも良く、可能なら近くのクラブで、二週間目のホームステイをします。交換のアンバサダーとして参加する人は申込書を提出し、アンバサダー側、受入側共に注意深くプログラムに適合できるかどうかを選択します。渡航するアンバサダーのクラブはホームステイ経験をする市民としてリクルートし準備する責任があります。受入クラブは訪問してくるアンバサダー達に、地域で家を開放してくれる市民のリクルートと準備の責任があります。それぞれの交換は、地域クラブ・ボランティアのエクスチェンジ・ディレクターがリードして、FFIの交換ポリシーに従って実行されていきます。

2. エクスチェンジ・ディレクターExchange Director: (通称 ED)

EDは、交換の成功のために地域で指導力を発揮します。EDは交換の計画目的達成のために 地域のクラブで選ばれ、FFIに報告されます。FFI が提供しているExchange Directors' Manualに従って、交換を計画、実行していきます。クラブはEDの選択で交換の成功の如何がかかっているため、この指名作業を真剣に行います。ED候補者の、今までに証明された指導力や前の交換での経験などを考えに入れて決めましょう。

3. リクルート上のポリシーRecruitment Policy:

渡航側のThe outbound (ambassador) ED はウエイティングリストを保持しつつもホストクラブに宿泊するのにふさわしい多くの参加者をリクルートしていく。受入EDThe host ED は受入をするのに適切にマッチしそうな人をリクルートしていきます。多くの場合アンバサダー数目標は20~25名です。15名以下の場合の交換は当事者間で打ち合わせ、FFIの許可を得て、実行か中止かを決めます。

4. リクルートの締め切りRecruitment Deadline:

アンバサダーリストは受入クラブとFFIに交換出発の60日前までに提出すること。それぞれのアンバサダーとホストは、アンバサダー申込書・承認書Ambassador Application and Agreement formを完成させ、サインします。EDがこの書類を保管します。締め切りが守られない場合は、交換の延期やキャンセルの対象となる可能性があり、その場合、受入クラブは他のクラブの受入をすることとなります。

5. FFIアンバサダーフィーAmbassador Fee :

それぞれのアンバサダーはFFIにアンバサダーフィーを支払います。これはその交換をFFIが直接サポートする費用として使われます。また、このグローバル規模のFFのネットワークを維持する一般的な業務のための費用も含まれます。アンバサダーフィー支払期限は、交換出発の60日前までです。2011年のアンバサダーフィーは、1週間(5-7泊)での交換でアメリカのアンバサダーは150ドルです。アメリカ以

外のアンバサダーは、1週125ドルです。

6. ローカル・アンバサダー・クラブ予算 *Local Ambassador Club Budget* :

交換の渡航側の準備費用として**25ドルを交換費用に加算することができます**。これは交換を運営して行く費用でFFIには支払わずクラブに残しておきます。これはアンバサダーが交換に参加できなかったりキャンセルされても返金されることはありません。

7. 受入クラブのプログラムとフィー *Host Club Program and Fees* :

受入クラブは、責任を持って興味深い文化的なプログラムをアンバサダーのために用意します。グループとしての活動だけでなく、受入EDは、アンバサダー達がホスト家族と十分な時間を持ち、**その地域を自分自身で探訪する機会が有るかどうかにも気を配ります**。家の外での行動の経費（ホストの計画でないもの）はアンバサダーが自分で払うべきです。

a. **受入フィー *Host Club Program Fee* : グループ活動費として、アンバサダー1人につき1週間(5-7泊)100ドル(EDも含まれる)を払う**。フィーはグループ全体のウェルカムパーティ、またはフェアウェルパーティ、ディナー、そして受入クラブの街または地域の素晴らしい文化的な紹介をするグループ活動のために使われます。フィーはまた、受入クラブの決断で、こうした活動にホストが参加するのに使われる場合もあります。

b. 幾つかのケースでは、受入EDが、US100ドルのホストフィーでカバーしきれない活動を勧める場合があります。こうした活動はオプションです。アンバサダーEDが同意した場合に、受入クラブのプログラムフィーは増加されます。しかし、**受入クラブフィーが100ドル以上になった場合は、受入EDは活動の経費予算表を開示します**。基本プログラムと追加プログラム双方の予算と決算書を示す必要があります。

c. **受入クラブのプログラムフィー *Host Club Program Fee***には、到着地 *arrival site* からホストの住む地域 *host community* へ行く交通費は含まれません。翌週の交換やツアーへの移動などのコストも含まれていません。受入EDがアンバサダーEDに頼まれてこうしたアレンジをする場合は、コストは予め知らせて了解をとり、移動またはツアー費用として処理されます。移動またはツアー費は、受入クラブのプログラムフィーには含まれず、別口で扱われるもので、アンバサダーEDと受入ED間で調整します。

d. **受入クラブプログラムフィーはアンバサダークラブから直接、ホストクラブに双方の納得する形で送金します**。FFIに認められた口座(FF日本、英国、オーストラリア、ニュージーランド)はこの限りではありません。**受入クラブに払う100ドルのプログラムフィーは、出発前60日未満にキャンセルした場合は返金されません**。アンバサダークラブからフィー支払いが遅れた場合には、FFIが、受入クラブに前払いし、後日、アンバサダークラブから集金します。

8. アンバサダーED特典 *Earned Seat for the Ambassador Exchange Director* :

アンバサダー側のEDが交換(補助的な交換も含む)に際しての基本的な費用の一部を軽減できることは適切なことです。“ED特典”として部分的、又はすべての交換コストを供給することは、EDが交換全般に対してリクルートに始まる作業に責任感を起こさせ、指導していくことを自覚させることとなります。それぞれクラブは、この“ED特典”に関する書面での規則を導入して行くべきでしょう。

この規則をクラブ内でまず周知徹底して、全ての会員がこのことを知っているようにします。EDはクラブポリシーに従って交換の値段を決めていきます。ある会員が**他のクラブの交換に参加する場合は、アンバサダークラブの規則に従う**ようにします。

FFIフィー : アンバサダーEDは交換のアンバサダーとしてFFIに払うフィーを最低10人以上から段階的に割引されます。20人以上のアンバサダーをリードする場合、FFIフィーは全額免除となります。

その他のフィー : アンバサダーのクラブの規則によりますが、“*earned seat*”としては以下のものを含

むことができます。(a) 渡航先へ行く、または帰りの旅費、(b) 交換中の旅費とツアー代、(c) 受入クラブへのフィー。しかしオプションで行くものや個人的な経費、パスポート取得やヴィザの取得等は適当とは思われません。

9. FFIの交換監視と監督 *Oversight and Monitoring of Exchanges:*

すべての渡航と受入れ交換が、高いレベルでの文化交流を維持していることを確認するため、FFIはそれぞれの交換の計画作りとリクルートの様子を監視しています。

これは：(a) EDの選択時期が適切か、
(b) 最終的な日程と費用算出の確定タイミング、
(c) 質の高いアンバサダーやホスト家族のリクルート、
(d) FFIのガイドラインに沿った適切な費用の支払い、などです。

要請があったとき、アンバサダーEDは交換の詳細、リクルートの進行状況、アンバサダー予定者達の名前と年齢、フィーの支払い状況などを提出できるようにしておきます。こうしたインフォメーションは交換が適切に進行しているかどうかを判断するのに有効で、他のクラブや地域から、またFFIからの更なる助力が必要な場合にも有効です。多くの場合、交換の困難な点に早めに手を打つことが成功につながります。もしそれでもアンバサダーのリクルートが成功しない場合、FFIは交換をキャンセルまたは延期し、FFIの持っているウエイティングリストの中から別のクラブのホスティングを提案します。

10. ヴィザ *Visas:*

近年、国によっては、クラブ渡航のために取るヴィザがなかなか降りなくて苦労されています。結果として、FFIは計画した交換を幾つか修正しなければならないことがあります。ホストクラブはこうした困難な状況を認識し、これこそFFIの使命が一番求められる大切なことなのです。ホストクラブにはこうした国からの受入れをFFIと協力して更に励まして進めるべきで、多少いつもの計画が狂うようでも、アンバサダークラブを交換に引っ張り出すようにしましょう（以下に更なるガイドラインを示しました）。

11. 青年のアンバサダー *Youth Ambassadors:*

青年のアンバサダーフィーは**通常のFFI交換フィーから50%割引**（補足的交換も含む）となります。割引は青年アンバサダー用にプログラムされたものでない、普通の交換の場合のみです。青年参加者は**18歳以下、または26歳までのフルタイムの学生に限られます**。2歳以下の親と一緒に参加する子供はアンバサダーフィーも、受入フィーも徴収されません。

追加事項：FFIは学生や青年向きの特別な交換を計画することがあります。こうした青年向交換には、アンバサダー側受入側両方のリーダーが連携して日程を計画します。この特別交換に相応しい価格、受入家庭、指導者 *adult supervision* を設定します。交換に先立ってアンバサダーEDは受入EDに、それぞれの参加者の医療保険、両親の承認書や法的保護者の認定書など、すべての書類を用意し、提供します。青年交換のすべての準備は、価格も含めてFFIの承認を得ることとなっています。

12. 同伴者のない子供 *Unaccompanied Children:*

親が同伴しない18歳未満の子供は、どんなフレンドシップフォース行事に参加する場合でも親の指名した保護者の同伴が必要です。FFIは、交換マニュアルの中にその正式な書類を用意しております。また、**16歳未満の子供は**近親者又は保護者と同じホスト家族の家に泊まることとします。

13. 旅行保険 *Travel Insurance:*

すべてのFFアンバサダーは、もしもの場合に備えてしかるべき適当な旅行と医療の保険に必ず加入することが求められます。その条件を満たすには以下の方法があります：

- a) 現在アンバサダーが入っている保険が海外旅行もカバーするもの、
- b) FFIがお勧めするもの、
- c) 旅行専門の保険に入る。

アンバサダー申込書と許諾書には以下の文章が含まれています：

“私はここに交換中の適切な旅行と医療の保険に入っていくことに同意いたします”。

EDは、アンバサダーが保険放棄の書類にサインしていたり、安全が確保されない保険を選んでいた場合がないか、判断をします。

14. 交換評価Exchange Evaluation :

交換終了後30日以内に、それぞれのEDは、FFI 指定交換評価表に書き込んで、FFIに提出します。もしその中にかなり否定的なコメントがあった場合、FFIは関連のクラブに連絡を取り、それを正すしかるべき行動をとります。評価の結果はFFIに記録として残り、将来の交換組み合わせ決定の参考に致します。いつも大変素晴らしい評価を受けるクラブは、将来の交換で優先権が与えられます。一方で、いつも貧弱な評価を与えられるクラブはFFIが注意深く観察していきます。問題が解決されない場合は、FFIはそのクラブがFFの交換において適正な行動を取れる可能性が見られるまで、交換を合わせるのを見送る場合があります。

15. アンバサダーの交換キャンセルAmbassador Cancellation:

If an ambassador cancels more than 60 days before departure, FFI will refund all FFI Ambassador Program Fees and Host Club Program Fees. There is no refund of the FFI Ambassador Program Fees or Host Club Program Fees if an ambassador cancels less than 60 days before the exchange.

もしアンバサダーが、出発日より60日以上前にキャンセルした場合は、FFI はアンバサダーが払ったFFIフィーとホスティングフィーを全額返金致します。 出発前60日未満にキャンセルした場合には、返金はありません。 アンバサダークラブで準備のために集めたLocal Committee Feeは、一切返金しません。

16. 交換のキャンセルExchange Cancellation :

FFIは交換の準備を続ける上で不必要なリスクがあったりアンバサダーにとって危険であったりする場合、交換自身をキャンセルする権利を有します。あるケースでは、受入クラブがアンバサダーにとって適切でないプログラムしか組めなかった場合もキャンセルの対象とします。また、あるケースでは、FFIはアンバサダー側EDと協力して適切なプログラムに発展させていくこともします。加えて、FFIが交換をキャンセルした場合、FFI フィーとホスティングフィーは全額返金されます。

17. 支払い方法Payment Procedures :

支払いはアメリカドルでお願いします。アメリカ口座のアメリカのチェック、またはクレジットカード(ビザ、マスターカード、ディスカバーカード、またはアメリカンエクスプレス)で、以下の住所に送ってください:

1 2 7 Peachtree Street, NE, Suite 5 0 1 , Atlanta, GA 30303, USA.

銀行振り込みは以下の口座にお願いします:

Wachovia Bank, Atlanta, Georgia; Routing Transit NO: 061000227 ; Swift Code: PNBPU333;

Beneficiary: Friendship Force International; Operating Account No: 2000-12809-8785.

送金の場合には、クラブ名、交換名と支払い用途(クラブフィー、アンバサダープログラムフィー、など)の明記をお願いします。

Note: In Japan, the United Kingdom, Australia and New Zealand, separate banking arrangements have been made, and payments should be made according to the procedures established by FFI for these countries.

<注>日本、イギリス、オーストラリア、ニュージーランドのFFでは、共同銀行口座を持っていますので、FFIはこれらの国への送金をまとめて行うことができます。

18. 特別交換Special Themed Exchanges :

FFIでは、クラブ間交換regular club-based exchangeの代わりに、FF会員や会員以外の人をも惹きつけ得る特別なプログラムを計画しております。それらは文化的なことに主眼を置いたもので、言語を実地勉強するもの、ガーデニングやハイキングなどもあります。こうした特別プログラムのフィーはより特別な日程を組むため余分のコストがかかる場合があります。この特別交換に関心のあるクラブのリーダーは、FFIのProgram Planning Departmentと言う部署に連絡を取り、相談しながら実行してください。

C. 補足的な“交換” Supplemental Exchange Opportunities

FFIによって計画され遂行されていく交換に加えて；クラブは数種類のタイプの交換活動をする機会があります。それぞれの分野の交換の目的は普通の交換の補足で、決まった通常交換の後で計画されるべきものです。

1. 国内交換 Domestic Exchanges :

国内交換は、同じ国の中でクラブ同士が交換をすることです。通常交換regular exchangeを補完するもので、同じ国でも別の地域の会員たちと知り合う機会を供給するものです。国内交換は同じ国の中だけで実行するもので、その国に一つしかないクラブには、することができない訳です。国境を越えて隣の国と行うことは認められません。国内交換をする場合は以下の手順に従ってください：

- a. **スケジュールを立てる**：地域内交換はその年の正式な交換がすべて決定してからクラブ同士で計画しましょう。
- b. **長さ**：1～7泊です。
- c. **フィー**：1～3泊の場合、FFIへのフィーは生じません。4～7泊になった場合FFIに50ドルを支払います。ホスティングフィーはクラブ間で話し合っ**てcase-by-case basis**で決めて下さい。
- d. **報告の仕方**：二つのクラブ間で交換が成立した段階で、クラブ会長かEDがFFIに報告し、FFIのマスターカレンダーに記録してもらいます。FFIは年間のFF活動として、全て記録することができます。

2. ヨーロッパ内訪問European Interclub Visits :

EU内の国同士の旅行の障壁が減少する中で、この地域への外からの訪問をホストする可能性が高まってきましたが、FFIは補完のプログラムとしてEU内の訪問を行なってきました。この訪問は普通の交換より費用を浮かせる意味で短くデザインされています。ここでのクラブ訪問は補完的なものです。国際的なレギュラー交換の替わりにするべきではありません。普通の一週間の交換を望むヨーロッパのクラブは普通のFFIへの申込プロセスを通して通常の交換をしてください。国内交換をヨーロッパ国内のクラブ間で実行する場合は、国内交換の規則に沿って行います。FFIの理事会は、フレンドシップフォース活動を衰えさせることのない様、ポリシーを見直すことを続けながら、ゴールにむかって確実に歩んで行きたいと思えます。ヨーロッパ内交換希望の場合は、以下の順序で進めてください：

- a. **スケジュールを立てる**：EU内のフレンドシップフォースのクラブはお互いに訪問し合うことを計画するかもしれませんが、2つのクラブで直接計画を立てますが、これは、その年の既に決まっている正式な国際交換が決定してからにしてください。訪問の日取りを決める時、クラブは将来、もし地域内交換や普通の交換がリターンの交換として起きてくる可能性を予め考慮に入れて決めるべきです。クラブは、ヨーロッパ内の訪問で正式な国際交換を変更することは許されていません。
- b. **長さ**：ヨーロッパ内の地域交換はクラブ対クラブの場合、1～4泊ぐらいが適当と考えられます。これには長距離やコストがかかるものは避けて、普通の1週間の交換をした方がいいでしょう。正式でもそうでない場合でもクラブはヨーロッパ内で地域内交換を4泊以上の普通の交換とすることは許されていません。
- c. **一回に一交換**：ヨーロッパ内訪問の目的は、短くて安価な機会を与えるためであるので、普通は長い週末サイズであり、一度に一箇所のみの訪問を計画します。同じ交換で、クラブが複数のクラブを訪問することを計画する権利は与えられていません。複数のクラブの訪問には、時間や手間のかかる複雑な作業が必要です。
(**ノート**：一度の交換で複数のクラブを訪問したいクラブはレギュラー交換で、2週間と書いて希望を出してください。FFIはレギュラー交換に、新しい**ストップオーバーホスピタリティ**と言う形式を取り入れて（**下の3を見てください**）、レギュラー交換の後で1～4泊の訪問を加える方法を行います。FFIは更に、ヨーロッパのリーダー達と話し合っ**て特化した交換、ディスカバープログラムの方法**を使ったものを準備中です（これには複数の短いホームステイが交換として含まれません）。
- c. **フィー**：ヨーロッパの地域内交換のFFIへの**アンバサダーフィーは25ドル**です。ホスティングフィー

ーは基本的にクラブ間で話し合っ**てcase-by-case basis**で決めてください。

d. 報告の仕方：地域内交換が、二つのクラブ間で計画された場合、クラブ会長かEDがFFIに報告してマスターカレンダーに記入してもらいます。FFIは年間のFF活動として、全て記録することができます

3. ストップオーバー ホスピタリティStopover Hospitality :

ストップオーバーホスピタリティ（立ち寄りのおもてなし）は普通に計画された交換の前か後にホストクラブの地域か通過点で提供される1～3泊のホームステイです。目的は：(a) 普通の交換にアンバサダーへ追加のホスティングの供給、そして (b) ホストクラブに追加のホスティングの機会を供給することです。可能性のあるホストクラブはこのプログラムを引き受ける義務はなく、もし都合が良くないなら断ることは自由です。アンバサダー側のEDはストップオーバーホスピタリティを望む場合以下の手順で進むことをお願いします：

a. スケジュールを立てる：ストップオーバーホスピタリティの計画にはホストクラブとアンバサダーEDが直接、ホストクラブの予定の交換をこなす責任を阻害することなく計画すること。

b. 報告の仕方：両クラブの間でストップオーバーホスピタリティが決まった場合アンバサダーEDとホストED（またはクラブ会長）はFFIにこのストップオーバーについて登録し、FFIのマスターカレンダーに書き込まれますのでFFIはフレンドシップフォースの年間のクラブの活動をすべて把握することができます。

c. 長さ：FFIのプログラムフィーは一晚20ドルです。ホストクラブフィーはアンバサダーEDとホストクラブの間で直接話し合っ**て決められます。**

d. ストップオーバーのポリシーClub Stopover Policy：特にこうした出入口に位置する都市のクラブは、ストップオーバーホスピタリティに関する要求にどう応えるかの規則を作るようお勧めします。あるクラブはこのストップオーバーには協力できないと決め、しかし地域のホテルやツアーについてアドバイスは可能と言う場合もあります。他のクラブではケースバイケースで考慮すると言う方法を取ります。FFIはこの方法を展開するクラブの規則を喜んでお伝えいたします。

D. その他のガイドラインAdditional Guidelines

1. アンバサダーと受入ホストのリクルートAmbassador and Host Recruitment:

EDはクラブ内のメンバーと同時に地域の人々にも目を向け、良いアンバサダーやホストとなりうる人がいないか、目を配るべきです。**交換に参加応募するのに、クラブ会員であることが必要ではありませんが、クラブは初参加者に、入会を要請することはよいです。**

すべての参加者を審査して、組織の目的を理解する人のみを受け入れましょう。クラブの会員の推薦だけで、書類の提出なしに参加を自動的に決めるのは避けるべきです。参加者は、渡航先地域で身体的に問題がなく団体行動ができることが必要です。EDの判断で、健康に関する医師の判断や健康証明書、スタミナや行動制限がないかの証明を請求することが出来ます。添付の行動と健康に関する制限の書類を確認してください。

クラブは、交換によっては多少運動量の激しい活動をし、それが相手にとっては大変だったりします。長い会員さんはクラブの宝であり参加させられないとは言にくく、受け入れられるべきでもあります。多くのクラブには高齢の方々もおり、長い徒歩移動や公共交通機関の利用が必要な交換の場合、受入側から見て良いゲストとして振舞えない場合もあります。EDは、交換に要求される体力的な能力を持ち合わせている人のみを受け入れる責任があります。クラブの会長と役員は会員に周知徹底を図ることで、EDがこうした理由で希望者を断らなければならない困難な判断を下すときの手助けをしてください、でないと、こうした要求があることすら知らない場合があるのです。こうした基準に従って行動できないクラブは、上質なアンバサダーのみを参加させるように、FFIから新たに手続きするよう求めることがあります。

2. 行動力と健康制限に関する規定 Policy on Mobility and Health Limitations

アンバサダー側EDは、交換に参加するアンバサダー達が交換プログラムの中で必要とされる身体的な活動をこなせるかどうか理解と確認をしていく責任があります。FFの交換中には普通しないような要求はやめて、なるべくホストの日常に近い活動をするように心がけましょう。長時間の歩行、荷物を持つこと、公共交通機関に乗り込むことや階段を上がるなどは、FF交換で普通の活動です。参加者は示されたように付いて行くことは、友情と善意を交流するFF活動の目的につながることで、肝に銘じる必要があります。アンバサダー側EDは、以下の条件を審査して、見分けることができます。

*アンバサダー申込書の健康欄を申込者と共に見直し、潜在的または最近の健康状態と行動力の問題について充分に書いてあるかどうか確認する。応募者に直接日々の暮らし方と旅行習慣を聞き、身体的、精神的な可能性のレベルを尋ねて、交換計画の活動の本質を説明する。

*もし応募者が過去にFFの活動で旅行していた場合、一番最近のEDに応募者が何か計画された交換に参加しなかった時の理由があるか聞く。応募者が新人の場合は、参加した場合にFFの交換で要求される身体的、精神的な能力を満たすことができるかについて理解できているかどうかを、誰か知っている人と話す機会を探す。

*交換の活動計画表を応募者に見せて、応募者の健康証明書を書いた人に応募者が交換で要求されることを確認する手紙を貰うことを依頼する。

FFIは身体的制限のある人や能力的に欠陥のある人でも参加を支持するものです。しかし、どんな場合も、アンバサダー側EDと受入EDによって身体的な制限についての完全な情報開示があり、**その上**、受入側の書面での了解書、アンバサダー側で、身体的な介助を手伝う人がいる場合のみ、受け入れられます。

交換中にもアンバサダー側EDまたは受入側EDが、身体的または精神的制限を見つけた時、前もって情報公開がなされておらず、アンバサダーとしての能力が交換のすべてのプログラムに参加できずに阻害される場合は、ホームステイも含めてのことですが、この参加者はプログラムから離れることを要求されるか、または、自身の費用で代替りの場所を見つけることとなります。

3. 旅行のヴィザ Travel Visas

渡航先の国に行くのに、どんなヴィザが要求されるのか、必要かを知るのはアンバサダー側EDの責任です。この作業は交換が決まった段階で、すぐされるべきです。ヴィザを獲得するのに、もし何か問題がありそうなら、以下の段階を踏んでください:

***アンバサダー側ED**は、訪問国の大使館か領事館に出来るだけ早く行き、ヴィザを得るためにどんなステップが必要かを聞きます。

***FFIと受入クラブ**は、フレンドシップフォース交換のための書類作成の手伝いは直ちに行います。しかし、アンバサダークラブは、個々のホストファミリーから、経済的に保証するような私的招待を貰いたいという要求をすべきではありません。

***アンバサダー側ED**は、参加者を審査して、帰国しないリスクのある人は交換への参加を断るべきです。これは大変重要なことです。もし法を犯すが発生したら、その後、フレンドシップフォースのアンバサダーが、その国へのヴィザを得られなくなるか、非常に難しくなるからです。

***アンバサダー側ED**は、できるだけ早く、全アンバサダーのヴィザ取得のインタビューを受けられるようにして、時間的にギリギリになることを防ぐようにします。

***受入クラブは、**ヴィザ取得決定は、アンバサダークラブのコントロールを超えるもので、しばしば決定が最後のギリギリになることを理解してあげましょう。こうした場合、受入クラブはFFIと協力して、更に励まして進めるべきで、いつもの計画と多少狂うようでも、ヴィザが出るまでは、きついコメントは避けるようにしましょう。ある場合には、交換開始の直前まで、ホスティングとプログラム設定を待つこともあります。